

オリンピック・パラリンピック

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

オリンピックとは

オリンピックは4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典です。スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会を行っています。

2012年にはロンドンで記念すべき第30回オリンピック競技大会が開催され、世界204の国・地域から選手が参加し26競技302種目が実施されました。

古代オリンピック

オリンピックの歴史は、今から約2800年前にさかのぼります。古代ギリシャのオリンピア地方で行われていた「オリンピア祭典競技」です。起源には諸説ありますが、もともとは神々をあがめる体育や芸術の競技祭だったといわれています。しかしその後、数々の戦乱に巻き込まれた古代オリンピックは、393年を最後に幕を閉じてしまいました。

近代オリンピック

古代オリンピックから1500年後、フランスの教育者であったピエール・ド・クーベルタン男爵の働きかけによって、オリンピックは復活の道を歩み始めます。1894年、彼がパリ国際会議において提唱した「オリンピック復興」は満場一致で可決され、2年後の1896年、ギリシャのアテネで記念すべき第1回オリンピック競技大会が開催されました。大会のシンボルとしてなじみ深い五輪のマークも実は彼が考案したもので、世界五大陸の団結を表しています。

日本におけるオリンピック

日本の「オリンピック運動の父」は、東京高等師範学校（現在の筑波大学）の校長であり、柔道の普及に努めた嘉納治五郎です。1909年、彼はアジア初となるIOC委員に就任。日本のオリンピック参加へ向け、大日本体育協会（現在の日本体育協会）を設立しました。1911年には国内選考会を開催、陸上短距離の三島弥彦、マラソンの金栗四三を代表選手に選出。翌1912年、スウェーデンのストックホルムで開催された第5回オリ

ンピック競技大会で、日本は初のオリンピック参加を果たしています。

オリンピックの精神

クーベルタンが唱えたオリンピズム＝オリンピックの精神とは「スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること」。この理想は今も変わらず受け継がれ、彼は「近代オリンピックの父」と呼ばれています。

近年では従来のテーマである「スポーツ」と「文化」に「環境」が加わり、オリンピックは世界中の人々が地球環境について考える機会にもなりました。アスリートが生み出す興奮と感動、そして環境保護への取り組みが、きっと世界中の人をより強く、固く、結んでいくことでしょう。

オリンピック（標準的）競技種目

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| ・水泳 | ・アーチェリー | ・陸上競技 |
| ・バドミントン | ・野球 | ・ソフトボール |
| ・バスケットボール | ・ボクシング | ・カヌー |
| ・自転車競技 | ・馬術 | ・フェンシング |
| ・サッカー | ・ゴルフ | ・体操 |
| ・ハンドボール | ・ホッケー | ・柔道 |
| ・空手 | ・近代五種 | ・ボート |
| ・ラグビー | ・セーリング | ・射撃 |
| ・スケートボード | ・スポーツクライミング | ・サーフィン |
| ・卓球 | ・テコンドー | ・テニス |
| ・トライアスロン | ・バレーボール | ・ウエイトリフティング |
| ・レスリング | | |

パラリンピックとは

パラリンピックは障害者を対象とした、もうひとつのオリンピックです。4年に一度、オリンピック競技大会の終了直後に同じ場所で開催されています。2012年の第14回パラリンピック競技大会（イギリス・ロンドン）は20競技で行われ、史上最多となる164の国と地域から約4300人が参加しました。

パラリンピックに出場するには国際パラリンピック委員会(IPC)の定める厳しい選考基準をクリアしなければなりません。回を重ねるごとに選手層が増し、大会レベルが高くなっており、アテネ大会では448の大会記録と304の世界記録が更新されています。

パラリンピックの歴史

パラリンピックの起源は1948年、医師ルードウィッヒ・グッドマン博士の提唱によって、ロンドン郊外のストーク・マンデビル病院内で開かれたアーチェリーの競技会です。第2次世界大戦で主に脊髄を損傷した兵士たちの、リハビリの一環として行われたこの大会は回を重ね、1952年に国際大会になりました。

さらに1960年のローマ大会からはオリンピック開催国で、1988年のソウル大会からはオリンピックの直後に同じ場所で開催されるようになります。

もうひとつのオリンピック

当初はリハビリテーションのためのスポーツだったパラリンピックですが、現在はアスリートによる競技スポーツへと発展しています。出場者も「車いす使用者」から対象が広がり、もうひとつの(Parallel) + オリンピック (Olympic) という意味で、「パラリンピック」という公式名称も定められました。

オリンピックとの協力関係

2000年にシドニーで開催された第11回パラリンピック競技大会で、国際オリンピック委員会(IOC)とIPCが「オリンピック開催国は、オリンピック終了後にパラリンピック

クを開催する」などの基本事項に合意し、双方の協力関係を深めました。

こうしてパラリンピックは、「もうひとつのオリンピック」として、さらなる発展を続けています。

パラリンピック（標準的）競技種目

- | | | |
|---------------|------------|----------|
| ・アーチェリー | ・バドミントン | ・ボッチャ |
| ・カヌー | ・自転車競技 | ・馬術 |
| ・5人制サッカー | ・ゴールボール | ・柔道 |
| ・陸上競技 | ・パワーリフティング | ・水泳 |
| ・ボート | ・射撃 | ・卓球 |
| ・シッティングバレーボール | ・テコンドー | ・トライアスロン |
| ・車いすバスケットボール | ・車いすフェンシング | ・車いすテニス |
| ・ウィルチェアラグビー | | |